

The Trip and Gossip

トリップアンドゴシップ

ほぼ季刊 奥出雲町観光新聞

Take Free



「言葉にできない思い」

半世紀にわたり鬼の舌震を守り続ける山田さん家族の

鬼の舌震

鬼の舌震は黒雲母花崗岩地帯で、これを斐伊川の支流大馬木の急流が長年にわたり浸食し、また節理や罅穴によって造られた約2kmにわたるV字峡谷です。河岸には切り立った絶壁、谷底には折り重なる巨岩と川の流れが生み出した侵食地形が特異な景観を作り出し、国の名勝・天然記念物に指定されています。2013年に高さ45m、長さ160mの「舌震」恋「吊り橋」とバリアフリー遊歩道が全開通しました。宇根駐車場から下高尾駐車場まで全道が車いすでも通行可能です。

かつてこの地には玉日姫という美しい女神が住んでいたとされています。その女神をワニが慕い、夜な夜な通ってきたのですが、それを嫌った女神は巨岩で川をせき止めて阻んでしまいました。その後、ワニは一層激しく姫を恋い慕い、「ワニが慕った」が転じて『鬼の舌震』という名前になったといわれています。(※諸説あります)。

以前のように観光できない昨今の状況で、ここは四季折々の自然の表情を全身で感じる事ができ、思いっきり深呼吸ができる場所です。



奥出雲の思い出展示会（奥出雲町観光協会内）

奥出雲の思い出教えて

2020年4月15日から7月15日まで「Stay Homeで『奥出雲の思い出教えて』キャンペーン」を実施し、ハガキとSNSでたくさんの方に「奥出雲の思い出」を教えてくださいました！『おはあちゃんから教えてもらったしたいけ醤油』『横田高校から寮まで帰る風景』『毎回仁多特産市のパンチでその日の奥出雲の観光プランを練るといふ御夫婦』など：どの思い出もとても興味深かったです。皆さまの奥出雲の思い出をおすそわけ、ありがとうございます。

皆さまから教えて頂いた奥出雲の思い出は、8月10日から9月30日まで奥出雲町観光協会内「奥出雲の思い出展示会」で紹介させていただきます。

一人一人の思い出写真とエピソードをぜひご覧ください。

先日、SNSから奥出雲の思い出を紹介して下さった方が観光協会にいらつしや、直接お話しすることができました！SNSは顔が見えなくてもコミュニケーションが取れますが、今回お会いでき「この方が、あの投稿をしてくれたんだ〜」と、とても親近感が湧きました。

トロッコ列車も買い物も

奥出雲の風景を五感で感じる事ができる木次線トロッコ列車奥出雲おろち号。

もしトロッコに乗って、観光もできて、さらにお買い物もできたら：最高じゃないかな？！そういう気持ちにお応えするために奥出雲よくばりバスツアーを企画しました。詳細は下記をご覧ください。↓



ツアーのお買い物ではこんなに大きな舞茸も

お茶を飲みながら、大正時代にタイムスリップ！

トロッコ列車 × 奥出雲町内観光 × お買い物

奥出雲よくばりバスツアー

実施日

9月	4日(金)・5日(土)・18日(金)・19日(土)
10月	2日(金)・3日(土)・16日(金)・17日(土)・30日(金)・31日(土)
11月	6日(金)・7日(土)・20日(金)・21日(土)

しし肉コロッケ、サクサクです！

旬のお野菜は、スタッフにお聞きくださいね！

キャラメルっぽい味わいのとろこ餅...

タイムスケジュール

12:15	三井野原駅	……	トロッコ列車下車・バス出発
12:20~12:35	道の駅奥出雲おろち号	……	お買い物
12:45~13:00	舞茸奥出雲	……	お買い物
13:15	出雲横田駅	……	バス乗車可能
13:30~14:15	絲原記念館	……	資料館・庭園・カフェ
14:30~15:30	鬼の舌震	……	散策
15:40~16:00	仁多特産市/出雲三成駅構内	……	お買い物

※16:08 木次・宍道方面 出雲三成駅発の列車をご利用できます。出雲横田駅でバス下車希望の方は、バスで送迎します。

お申し込み・お問い合わせ

(一社)奥出雲町観光協会 ☎0854-54-2260

三井野原駅から 出雲横田駅から 詳細はこちら

3,500円 **3,000円**

子供(小学生) **1,800円** 子供(小学生) **1,500円**

旅行料金：(1名/税込) 入館料・損害保険・係員同行



・トロッコ列車の往路チケットはお客ご自身で手配して頂く必要があります。・バスツアー代金にトロッコ列車のチケット代は含まれていません。・希望日の7日前までに予約が必要です。・各回定員20名(最小催行人員3名)。・天候および社会情勢により中止させていただく場合があります。・代金は当日お支払いです。

申し込みは大人1名からお受けします。この条件書に記載のない事項は当社旅行予約款(募集型企画旅行契約の部)によります。旅行代金に含まれるもの：絲原記念館・庭園入館料、ツアー中の移動費(バスまたはタクシー)/旅行代金に含まれないもの：昼食代、飲食代、個人的費用

旅行企画・実施：一般社団法人奥出雲町観光協会 〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成 641-22 島根県知事登録旅行業 地域-96号 一般旅行業務取扱管理者 川西美香

奥出雲町観光協会「公式LINEアカウント」

LINE

登録しておけば... 奥出雲の旬の観光情報や、町内で使えるお得な「チケット・クーポン」が送られます！

友達募集中! ▶▶▶▶▶▶▶▶



一般社団法人奥出雲町観光協会
TEL.0854-54-2260 FAX.0854-54-0020
〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成 641-22 (出雲三成駅構内)



このサービスの詳細はこちら!



鬼の舌震、全部歩いたことありますか？

宇根駐車場に車を駐車して散策すると、だいたい真ん中くらいで引き返すという方が多いと思います。宇根駐車場からもう一つの駐車場の下高尾駐車場まで片道2.3km。往復となるとその倍：でも、最後まで散策すると、また違った景色を見ることができたり、面白い岩を見つけてきたりもします！

そこで、考えたのが、「行きは歩いて鬼の舌震をゆっくり散策、帰りは自転車でお出雲の風を感じる！」というこれからの時期にうってつけのサービスです！

7月からスタートして、実際に、「ここまで歩いたのは良いけれど、また同じ道を歩きたくない：疲れた：…」という方から当日予約が入ったケースもありました。本来は前日予約制のサービスですが、出来る限り当日も対応したいと思っておりますので、これからの行楽シーズンにいかがですか？

ぐるっと鬼の舌震散策からのサイクリング



奥出雲町観光協会(出雲三成駅構内)で受付・お支払い

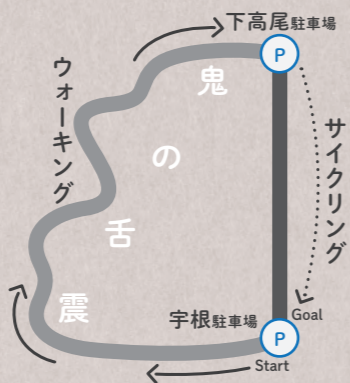
鬼の舌震「宇根駐車場」まで移動!

1. 鬼の舌震ウォーキングスタート!
2. 「下高尾駐車場」で自転車に乗って
3. レッツサイクリング!最後の下り坂きもちイイ~
4. 「宇根駐車場」で自転車を返却して終了

料金：大人 500円 / 子供 300円

お申し込み・お問い合わせ：奥出雲町観光協会

☎0854-54-2260



鬼の試刀岩



欄豆子のコスプレで鬼の試刀岩を眺める

ゆかりんのススメ

はじめまして、観光協会スタッフのゆかりんです。今回から、普段観光に携わっている私の目線で、面白いと思ったことや、疑問に思ったこと、紹介したい内容などをお伝えする「ゆかりんのススメ」を始めることにしました。

記念すべき第一回目は鬼の舌震についてです！鬼の舌震には、奇岩巨岩がたくさんあり、名前がついている岩もあります。例えば、昔の男の人の礼装時の被り物として使用していた烏帽子に似ているので「烏帽子岩」と付けられた岩だったり、水を貯めて置いた水瓶に見えるので「水瓶岩」と付けられた岩などなど。数ある名の付く岩の中で、私が一番気になる岩は、鬼が試し切りをした岩とだといわれる「鬼の試刀岩」です。この岩…？このズバツと感…これってもしかして「鬼滅の刃」に出てくる大岩にそっくりじゃないですか？！「炭治郎が刀で真っ二つにした岩だ！」と感激してふと気がついたら、私が欄豆子になっていました。欄豆子ファンの方、すみません…おもわず、欄豆子

言葉にできない想い

変わるもの、変わらないもの。



国の名勝「鬼の舌震」

今回は、長年、鬼の舌震の入り口で茶店を構え、観光客と接している「鬼の舌震亭」の山田文子さん・山田友子さんにお話を伺いました。

御年98歳の山田文子さん。「鬼の舌震亭」を始めたきっかけを教えてください。

私は、20歳の時に嫁ぎました。1945年4月に三成一帯で起こった大火事で、主人と一緒に営んでいた菓子屋を失いました。どうしたものかと途方に暮れていた時に、たまたま訪れた鬼の舌震で主人が「こ

きっかけを教えてください。

私は、20歳の時に嫁ぎました。1945年4月に三成一帯で起こった大火事で、主人と一緒に営んでいた菓子屋を失いました。どうしたものかと途方に暮れていた時に、たまたま訪れた鬼の舌震で主人が「こ

質

思い出のエピソードはありますか？

答

お客さんが、「おばあさん、また来たよー」「元気にしてた？」と声をかけてくれることです。2回目3回目は、家族を連れて、友人を連れて…ありがたいです。私は、ここが一番落ち着きます。

質

昔から変わらない味はありますか？

答

こだわりは「蕎麦だし」です。だいぶ昔、私を可愛がってくれていた蕎麦屋のおばあさんが「あんただけん教えてあげる」と言ってくれてくれ

ました。ここで使っている水は、夏は冷たく、冬はあたたかい良水。その水を使って、毎年大寒の日に、私は泊まり込みで一年分の「蕎麦だし」を作っています。私はそのおばあさんに本当に感謝しています。



肉を引く所から作る「しし肉コロッケ」



おばあさんに教えてもらった蕎麦だしの「山菜そば」

質

埼玉県から嫁がれた友子さんは、鬼の舌震をどのように感じますか？

答

一番最初に来た時よりも、住んでいる今の方が好きになりましたね。大自然の峡谷の中の遊歩道を歩いていると、まるで空中散歩をしているような感覚になりますよ。

質

新しく考えていることはありますか？

答

鬼の舌震は、空気も澄んでいて、あたり一面緑で、本当にリフレッシュできる、贅沢な場所だと感じます。舌震亭前では、子供たちがちよこつと遊べるスペースや最近ではドッグランも完成しましたので、地元の人にもふらっと散歩がてら来てほしいですね。



鬼の舌震亭の山田文子さんと友子さん

編集後記

今回取材させて頂き、半世紀以上に渡って鬼の舌震を見守っている、山田さんの「言葉にできない想い」が伝わってきました。そして、山田さんのあたたかい人柄に癒されました。きつと鬼の舌震亭にいらつしやるどの時代のお客様も、心休まるひと時を過ごされていたのだと思います。そんな昔と変わらないところと、友子さんと一緒に働かれることで、進化しているところもあり、今の鬼の舌震亭があるのだと感じました。

私たちとしても、『鬼の舌震』という奥出雲町の名勝の魅力を時代の変化に合った伝え方をしたいと思ひ、「ぐるっと鬼の舌震ウォーキング&サイクリング」を作りました。 日野 由加里



鬼の舌震亭
住所 島根県仁多郡奥出雲町三成 1417-6
電話 0854-54-1114
営業時間 10:00 ~ 17:00
休業日 不定休